# GUIDER<sup>+</sup>/GUIDER<sup>+</sup>-SSE

# Windows7 環境設定手順書



(M12201)

## 目次

1.	はじめに
2.	文書内表記について3
3.	表示に関係する調整について4
	• PC に対して設定する
	<ul> <li>GUIDER<sup>+</sup> や同様のソフトウェアだけに個別設定する</li></ul>
4.	表示に関係する調整 - PC に対して設定5
5.	表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定
6.	ペン操作の挙動に関係する調整について9
	• 7// 9
	テレジンシン
	<ul> <li>         ・</li></ul>
7.	ペン操作の挙動に関係する調整 - フリック10
8.	ペン操作の挙動に関係する調整 - 電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド 12

#### 1. はじめに

平素より、ニコン・トリンブル製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。 本書には、GUIDER<sup>+</sup>/GUIDER<sup>+</sup>-SSE ソフトウェアをご利用の環境がWindows7 である場合の推 奨設定に関して取りまとめております。表示やペン操作の挙動に関するものですので、本 手順を参照して調整されることをお勧めします。

弊社がハードウェアにソフトウェアをインストールして提供している GUIDER システム (GUIDER<sup>+</sup>)ではご提供時に本書内の調整を済ませております。

ですが、ご提供時期によっては調整されていない場合もありますので、その際は本書を参照の上、調整してください。

また、調整されていてもOSフォーマットなどを行った場合は再度実施する必要があります。 ソフトウェア単体(GUIDER\*-SSE)でご購入の場合は、ご利用の機種によっては該当の設定が 存在しない場合があります。

#### 2. 文書内表記について

本文書内では以下の様に各項目を表記します。

- クリック
- マウスの左ボタンを押してすぐ離す事をいいます。
   ⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。
- 左ダブルクリック

たクリックをすばやく2回行う事をいいます。 ⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。

• 右クリック

マウスの右ボタンを押してすぐ離す事をいいます。 ⇒画面表示上は左のようなパターンで表します。

• ボタン

ダイアログボックス内に表示されるボタンは《》で囲んで表記しています。 例:《OK》ボタンをクリック

メニュー

メニューバーに表示されるメニュー名は[]で囲んで表記しています。 また、サブメニューを説明するときは「→」で繋いで表記します。 例:[ファイル]→[上書き保存]をクリック

#### • プログラム名やダイアログボックスタイトル、テキストガイド

プログラム名やダイアログボックスタイトルバー及び表示されるガイド文字は「」で囲ん で表記しています。 例:「ファイルを開く」ダイアログを閉じます。

#### 3. 表示に関係する調整について

GUIDER model-T19 / model-TH2

数値平板 CAD などをご利用いただいているとき、拡大などで図面を表示すると、常時では ありませんが、線の一部が欠け、その欠けた部分が少し離れたところに描画されることが あります。

例えば次のような状態です。



このような表示を環境調整(「デスクトップコンポジション」のオフ)で回避することができます。「デスクトップコンポジション」とはWindowsの描画方法を変更する設定で、オフにしても見た目にはウィンドウタイトルバーの透過が無くなる程度で、デザインもある程度維持さたによるとのます。

環境調整方法には2通りあります。

• PC に対して設定する

システムが保有する設定を変更する為、個別のソフトウェアの起動に影響されず利用できます。

#### • GUIDER\*や同様のソフトウェアだけに個別設定する

デスクトップなどに登録されたショートカットのプロパティで設定し、設定したソフトウェアの起動時 に自動的に設定が変化し、ソフトウェア利用終了とともに設定を元に戻します。動作中は他のソ フトも影響を受けます。ソフトウェア起動で設定が変更されるとき、ユーザーアカウント制御の警 告表示や一時的な画面のちらつき、また以下のような設定変更した旨の表示等が行われます。



#### 4. 表示に関係する調整 - PC に対して設定

GUIDER model-T19 / model-TH2

以下の調整を行います。 本設定を行った場合、「5.表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定」を 実施する必要はありません。

1. [スタート]→[コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



2. 「システムとセキュリティ」をクリックで開きます。



#### 3. 「システム」をクリックで開きます。



4. 「システムの詳細設定」をクリックで開きます。



5. 「詳細設定」タブをクリックし、パフォーマンスグループの《設定》をクリックで開きます。



6. 「視覚効果」タブをクリックし「デスクトップコンポジションを有効にする」のチェックマークをク リックで外して、《OK》をクリックします。



以上で設定終了です。

#### 5. 表示に関係する調整 - 個別のソフトウェアに対して設定

GUIDER model-T19 / model-TH2

以下の調整を行います。 本設定を行った場合、「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」を<u>実施する必要はあ</u> <u>りません。</u>

1. デスクトップの「GUIDER+」または「GUIDER+ SSE」フォルダをダブルクリックで開きます。

200		メニュー → プログラム → GUIDE	R+ • 49	GUIDER+の検索	<u>× ۵ - ۲</u>
×	整理 ▼ ライブラリに	追加 ▼ 共有 ▼ 書き込む	新しいフォルダー		·····
	숡 お気に入り	□ 名前	更新日時	種類	サイズ
	🗼 ダウンロード	GUIDER+	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
パッテリーラの生	📰 デスクトップ	😸 システム条件設定	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
9.00000000		)>>**ル図形作成リール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
		🛃 データ保守ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	<u>⊨</u> = ∠†=11	<b>別</b> プロッタ制御	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
		賞∐ プロットマークイ作成ソール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
2200 0		<b>》</b> 求積表作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
·	📔 ピクチャ	🕅 欠円面積表作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	📔 ビデオ	座標リスト作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	🎝 ミュージック	🛐 図枠作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
GUNARS		🛐 帳票作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	▲ コンピューター	<b>》</b> 定型書式作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	AL ローカルディスクレ	特殊図形作成y-ル	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
			2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
		<b>罰</b> 方位作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
			2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB
	🙀 ネットワーク				
	16 個の項目				

2. 「GUIDER+」または「GUIDER+SSE」で右クリックし、表示されるポップアップメニューで[プロ パティ]をクリックします。

	3							x
	234	10	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	トメニュー , プログラム , GUIDER	+ • • •	GUIDER+の検索		٩
	м		整理 ▼ ■ 開く	書き込む 新しいフォルダー			·= • 1	0
	e		☆ お気に入り	□ 名前	更新日時	種類	サイズ	
			🔓 ダウンロード	GUIDER+	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	i I
/( <b>9</b> )		開く(O)		- 375条件前文	2012/03/22 11:48	53 <b>-</b> F <i>I</i> 79 F	1 KB	-
		互換性のト	ヽラブルシューティング(Y)	3) シンホール図形作成)ール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		ファイルの	D場所を開く(I)	🛃 データ保守リール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
E	۲	管理者とし	ノて実行(A)	<b>瓦</b> プロッタ制御	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
湯城		タスク バー	ーに表示する(K)	第1 プロットマークイ作成ソール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
UNE ( )		スタートン	メニューに表示する(U)	🗊 求積表作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		い前のバー	- ジョンの復元(1)	欠円面積表作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
5		SKHJUJ/ (	ンコン0/1 <u>€</u> /1(*)	割 座標リスト作成リール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
. R		送る(N)		<ul> <li></li></ul>	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
G		切り取り(1	т)	罰] 帳票作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		⊐ピ-(C)		🗊 定型書式作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		(-)		特殊図形作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		ショートた	フットの作成(S)	第1 特殊線作成リール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		削除(D)		罰 方位作成ツール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
	9	名前の変更	E(M)	) 要素表作成ソール	2012/03/22 11:48	ショートカット	1 KB	
		プロパティ	r (R)					
			GUIDER+ ショートカッ	更新日時: 2012/03/22 11:48 作 サイズ: 621 バイト	成日時: 2012/03/22 11:48			

「互換性」タブをクリックし、「デスクトップコンポジションを無効にする」にチェックマークをクリックで付け、《OK》をクリックします。

R GUIDER+のプロパティ	🛃 GUIDER+のプロパティ
全般 ショートカット 互換性 ひをユリティ 詳細 以前のバージョン	全般 ショートカット 互換性 セキュリティ 詳細 以前のバージョン
プログラムが以前のパージョンの Vendows では正常に動作していたのに、このパ ージョンでは問題が発生する場合、以前のパージョンに合った互換モードを選択 してください。	プログラムが以前のパージョンの Windows では正常に動作していたのに、このパ ージョンでは問題が発生する場合、以前のパージョンに合った互換モードを選択 してだだい。
<u>設定の選択に関するヘルプ</u> 互換モード	<u>設定の選択に関するヘルプ</u> 互換モード
□ 互換モードでこのプログラムを実行する。 Windows XP (Service Pack 3) v	■ 互換モードでこのプログラムを実行する: Windows XP (Service Pack 3)
設定	設定
256 色で実行する	256 色で実行する
640 × 480 の解像度で実行する	□ 640 × 480 の解像度で実行する
視覚テーマを無効にする	視覚テーマを無効にする
□ デスクトップ コンポジションを無効にす	▼デスクトップコンボジションを無効にする
<ul> <li>高 DPI 設定では画面のスケーリングますかにする</li> </ul>	□ 高 DPI 設定では画面のスケーリングを無効にする
特権レベル	特権レベル
■管理者としてこのプログラムを実行する	□ 管理者としてこのプログラムを実行する
すべてのユーザーの設定を変更	●すべてのユーザーの設定を変更
OK         キャンセル         適用(A)	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

以上で設定終了です。

この設定は次回の起動から有効です。 設定時に該当のソフトウェアが動作中であれば一度終了する必要があります。

また、シンボル図形作成ツールのような各種ツールをよくご利用になる場合は、それらに対しても 同様の設定をお勧めします。 ※「システム条件設定」と「データ保守ツール」は不要です

「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」を行った場合は全てのソフトウェアに対して設定が 有効になりますので、一度の設定で済みます。

#### 6. ペン操作の挙動に関係する調整について

#### GUIDER model-T19 / model-TH2

GUIDER<sup>+</sup>/GUIDER<sup>+</sup>-SSE はペン PC で利用することが多く、ペン特有の操作性を活かして数値 平板 CAD では「メモ記入」コマンドや「現況スケッチ」コマンドなどを用意しています。 Windows7 では、システムとしてタッチを用いた操作性向上を図っており、プレスアンドホ ールド(タッチして押し続ける)で右クリックの動作ができるなど、タッチアクションの 機能が強化されています。

このような機能が利用できる PC は「4.表示に関係する調整 - PC に対して設定」の「1.」 ~ 「3.」の要領で「システム」を開くと次のように表示されています。

コントロール パネル ホーム	コンピューターの基本的な Windows Edition Windows 7 Profession Copyright © 2009 Mic Service Pack 1 <u>Windows 7 の新しいエ</u>	青報の表示 al rosoft Corporation.All rights reserved. ディションの追加機能の取得		E
	システム 評価: プロセッサ・	システムの評価を利用できません。		-
	シロビッリ: 実装メモリ (RAM):	mee(K) Core(m) 15-2520M CPO @ 2.50GHz 2.50 GHz 4.00 GB (3.17 GB 使用可能)	Panasonic	
関連項目 アクション センター	システムの種類: ペンとタッチ: コンピューター名、ドメイ:	32 ビット オペレーティング システム シングル タッチ入力が可能 ンおよびワークグループの設定	サポート情報	

#### 機種によっては「マルチタッチ入力が可能」となっていることもあります

しかしながら、それらの機能が一部 GUIDER\*/GUIDER\*-SSE の挙動に影響しているものがあり 設定調整が望ましいと思われるものが次の2つです。

• フリック

フリックとは英語で「(指で)はじく」という意味があり、上方向へフリックすると「上へドラッグ」、下 方向へフリックすると「下へドラッグ」のような動作をします。この設定により、ペンを利用して画面 上でペンをはじく(上や下に素早くペンを滑らせる)ような動作をすると、意図しない画面スクロー ルが発生したりします。ペンで利用している際には必要としないフェーズが多いため、誤動作防 止のために利用を停止しておくことが可能です。

#### • 電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド

ペンPCには電磁誘導タブレットと加圧タブレットが融合したタイプもあります。

電磁誘導タブレットとは画面からペンを少し離してもカーソル移動ができるもので、加圧タブレット はペンが画面に触れなければ操作できないものです。

電磁誘導の場合は特別な専用ペンが必要で、加圧の場合は指でも操作することができます。 電磁誘導で利用する場合は、専用ペンにサイドボタンがあり、そのボタンを押したまま画面をタッ プすることで「右クリック」と同じ動作をします。

Windows7 ではプレスアンドホールド(タッチして押し続ける)で右クリックの動作ができますが、電 磁誘導のペンに対してもその機能が利用でき、「メモ記入」コマンドや「現況スケッチ」コマンドでス ケッチするときにレスポンスの悪い場合があります。

電磁誘導のペンでプレスアンドホールドを行わない設定にするとレスポンスが向上します。

#### 7. ペン操作の挙動に関係する調整 - フリック

以下の調整を行います。

GUIDER model-T19 / model-TH2

1. [スタート]→[コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



2. 「ハードウェアとサウンド」をクリックで開きます。



3. 「ペンとタッチ」をクリックで開きます。



4. 「フリック」タブをクリックし、「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に行う」のチェ ックマークをクリックで外し、《OK》をクリックします。

/ ペンとタッチ	/ ペンとタッチ
べンのオブション フリック 手書き タッチ	ペンのオブション フリック 手書き タッチ
▼フリックを使用してよく美い行する操作を素早く簡単に行う(U)	フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単(こ行う(U))
<ul> <li>         ・ビゲーション フリック(N)         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>
<ul> <li>         ・デビゲーション フリックと編集フリック         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>         ・ デビゲーション フリックと編集フリック         ・         ・         ・</li></ul>
カスタマイズ(Q) ゆ ← →  ゆ	カスタマイズ(©)-     カスタマイズ(©)-
↓ 	> 1
- 感度(S)	感度(S)
フリックをどの程度認識されやすくするかを調整できます。緩和度を高くする と、偶発的なフリックが発生する可能性があります。	フリックをどの程度認識されやすくするかを調整できます。 緩和度を高くする と、偶発的なフリックが発生する可能性があります。
緩和 厳密	緩和 厳密
\$v≠( <b>D</b> ):	\$v\$(D):
☑ 通知領域にフリック アイコンを表示する(D)	☑ 通知領域にフリック アイコンを表示する(D)
フリックの使い方の練習	2リックの使い方の練習
OK キャンセル 適用(A)	OK キャンセル 適用(A)

以上で設定終了です。

#### 8. ペン操作の挙動に関係する調整 - 電磁誘導ペンでのプレスアンドホールド

以下の調整を行います。

GUIDER model-TH2

1. [スタート]→[コントロールパネル]でコントロールパネルをクリックで開きます。



2. 「ハードウェアとサウンド」をクリックで開きます。



3. 「ペンとタッチ」をクリックで開きます。



4. 「ペンのオプション」タブをクリックし、ペン操作のリストにある「プレスアンドホールド」をクリックで選択し、《設定》をクリックします。

ペンとタッチ     ペンのオウション リック 手書き タ     ペン情作     ペン情作     ペンを使って画面上の項目を操作にます(P)	● ッチ 」てください。各ペン様作の設定を調整でき
ペン操作	相当するマウス操作
シングルタップ	シングルクリック
プレス アンド ホールド	右クリック
Tablet PC 人力パネルの起動	
	[]] [][[][][][][][][][][][][][]
ペン ボタン マペン ボタンを使用して右クリックの マペンの上部を使用してインクを消	D)操作をする( <u>R)</u> (去する (可能な場合)( <u>E</u> )
	( **ンセル 適用(A)

5. 「プレスアンドホールドを右クリックとして認識する」のチェックマークをクリックで外し、《OK》 をクリックします。

↓ プレス アンド ホールドの設定	/ プレス アンド ホールドの設定
図 フレス アンド ホールドを右クリックとして認識する(E)	プレスアンドホールドを右クリックとして認識する(E)
速度 画面を押し始めてから右クリック モードが有効になるまでの時間の長さを変更で きます。	速度 画面を押し始めてから右クリック モードが有効になるまでの時間の長さを変更で きます。
スピード(S): 速い	スピード(S): 速い
総称時間 画面を押し始めてから右クリックを実行するまでの時間の長さを変更できます。	継続時間 画面を押し始めてから右クリックを実行するまでの時間の長さを変更できます。
維徳時間( <u>D</u> ): 短い 長い	維徳時間(D): 短い 長い
設定のテスト 設定をテストするには、古の絵を押したままにしてください。フ レス アンド ホールドが正しく行われると、絵が変わります。	設定のテスト 設定をテストするには、古の絵を押したままにして(ださい。フ レスアンドホールドが正し、行われると、絵が変わります。
OK キャンセル	

6. 戻った「ペンとタッチ」画面で、《OK》をクリックします。

シンクルタップ   ダブルタップ	シンクルクリック ダブルクリック
プレス アンド ホールド	右クリック
Tablet PC 入力パネルの起動	なし
	設定(S)
べしボタン	
べし ボタン	操作をする( <u>R</u> ) ナオス (コンドトリーム) (「)
ペン ボタン マペン ボタンを使用して右クリックの マペンの上部を使用してインクを消	操作をする(B) 去する (可能な場合X <u>E</u> )
ペン ボタン 図 ペン ボタンを使用して右グリックの 図 ペンの上部を使用してインクを消	操作をする(E) 去する (可能な場合XE)
ペン ボタン マーペン ボタンを使用して右クリックの マーペンの上部を使用してインクを消	!操作をする(E) 去する (可能な場合XE)

以上で設定終了です。

本ソフトウェアおよび使用説明書は、著作権上、当社に無断で使用、複製すること はできません。 本ソフトウェアおよび使用説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然 または必然的な損益については、一切の責任を負いません。 本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、 当社にご連絡下さい。

本ソフトウェアおよび使用説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。 その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。 その他の各製品は、各社の著作物です。 Copyright<sup>®</sup> 2012 Nikon-Trimble Co.,Ltd. All rights reserved.

発行: 2012 年 4 月 (初版)

### 株式会社ニコン・トリンブル

http://www.nikon-trimble.co.jp/